

宮永愛子

- 2008 東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程修了
1999 京都造形芸術大学芸術学部美術科彫刻コース卒業
1974 京都市生まれ

Awards / Grants

- 2020 第70回芸術選奨文部科学大臣新人賞 受賞
2018 第2回瓜生山学園賞 受賞
第28回タカシマヤ美術賞 受賞
2014 京都市芸術新人賞 受賞
2013 日産アートアワード グランプリ 受賞
2011 第22回五島記念文化賞 美術部門新人賞 受賞
2010 第1回 創造する伝統賞 受賞
2009 DISCOVERIES, ShContemporary 09, Best Young Artist Award 受賞
第27回 京都府文化賞 奨励賞
第3回 shiseido art egg 賞 受賞
2008 第3回 shiseido art egg 入選
公募 京都芸術センター2008 入選
2007 平成18年度文化庁新進芸術家海外留学制度により渡英
2006 アジアン・カルチュラル・カウンシル (ACC) の助成により渡米
京都市芸術文化特別奨励者 認定
2004 京都府京都美術工芸新鋭選抜展 優秀賞
2003 群馬青年ビエンナーレ'03 入選
1999 卒業制作展 学長賞

Solo Exhibitions

- 2020 京都府新鋭選抜展 2020 特別出品「うたかたのかさね」京都文化博物館 別館ホール (1月25日-2月9日)
2019 「漕法 はじまりの景色」NADiff Gallery、東京 (11月23日-12月15日)
「宮永愛子：漕法」高松市美術館、香川 (7月17日-9月1日)
2018 「life」ミヅマアートギャラリー、東京 (6月20日-7月21日)
2017 「宮永愛子 みちかけの透き間」大原美術館 有隣荘、岡山 (10月6日-22日)
2015 「reading room」アートフェア東京 2015 (3月20日-22日)
2014 「Strata: Origins」White Rainbow、ロンドン、イギリス (10月7日-11月22日)
「Strata: slumbering on the shore」リバプール中央図書館、イギリス (7月3日-9月21日)
宮永愛子の茶室「そらみみみそら(五月雨御殿)」山口県立萩美術館・浦上記念館 茶室 (4月26日-2015年3月22日)
2013 「house」ミヅマアートギャラリー、東京 (6月12日-8月3日)
2012 「宮永愛子：なかそら-空中空-」国立国際美術館、大阪 (10月13日-12月24日)
2011 「景色のはじまり-金木犀-」ミヅマアートギャラリー、東京 (4月21日-5月28日)
2009 「はるかか眠る舟」ミヅマアートギャラリー、東京 (4月22日-5月23日)

- 第3回 shiseido art egg 宮永愛子展「地中からはなつ島」資生堂ギャラリー、東京（1月9日—2月1日）
- 2008「景色のはじまり」東山窯、京都（2月16、17日）
 公募 京都芸術センター 2008年 宮永愛子展「漕法」京都芸術センター（2月8日—26日）
- 2007「岸にあがった花火」すみだりバーサイドホール・ギャラリー、東京（6月16日—7月15日）
 「闇に届けた話」Sleeper Gallery、エジンバラ、イギリス（4月2日—27日）
- 2005「宮永愛子展」neutron、京都（11月21日—12月4日）
 非在の庭 宮永愛子展「そらみみみそら」アートスペース虹、京都（4月12日—24日）
- 2004 京都アートマップ「ほつれない糸」neutron、京都（5月18日—30日）
- 2003「宮永愛子展」CAS、大阪（9月1日—10月4日）
 「ぬくもりのゆくえ」neutron、京都（2月4日—16日）
- 2002「彼らがここで聞いた話」neutron、京都（11月11日—17日）
- 2000「visible=invisible」ギャラリーギャラリー、京都（4月22日—5月2日）

Group exhibitions

- 2020 DOMANI・明日 2020 日本博スペシャル展「傷ついた風景の向こうに」国立新美術館、東京（1月11日—2月16日）
- 2019「ELLE LOVES ART」KASHIYAMA DAIKANYAMA、東京（11月16日—17日）
 第4回金沢・世界工芸トリエンナーレ「越境する工芸」金沢21世紀美術館、石川（11月10日—11月21日）
 「時を超える：美の基準」二条城、京都（8月31日—9月3日）
 「数寄景／NEW VIEW」阪急うめだ本店 9階 阪急うめだギャラリー、大阪（6月26日—7月8日）
 「瀬戸内国際芸術祭 2019」女木島、香川（4月26日—5月26日、7月19日—8月25日、9月28日—11月4日）
 「Repetition and Difference: About Time」釜山市立美術館、韓国（3月15日—6月23日）
 「Museum of Days」Sullivan+Strumpf Singapore、シンガポール（3月9日—4月14日）
- 2018「Radiance」Mizuma Gallery、シンガポール（11月1日—12月16日）
 MOT サテライト 2018 秋「うごきだす物語」清澄白河、東京（10月20日—11月18日）
 東アジア文化都市 2018 金沢「変容する家」Hiiro 日色、石川（9月15日—11月4日）
- 2017「アートのなぞなぞ—高橋コレクション展」静岡県立美術館（12月23日—2018年2月28日）
 DOMANI・明日展 PLUS×日比谷図書文化館「本という樹、図書館という森」日比谷図書文化館、東京（12月14日—2018年2月18日）
 「リボンアート・フェスティバル 東京展」ワタリウム美術館、東京（10月20日—12月30日）
 「見立てと想像力—千利休とマルセル・デュシャンへのオマージュ」元淳風小学校、京都（10月6日—22日）
 東アジア文化都市 2017 京都「アジア回廊 現代美術展」二条城、京都（8月19日—10月15日）
 「Reborn-Art Festival 2017」牡鹿半島、石巻市街地、宮城（7月22日—9月10日）
 「OpenART Biennale 2017」エレブルー、スウェーデン（6月18日—9月10日）
 「Fast Forward Festival 4」Classical Acropol Hotel、アテネ、ギリシャ（5月2日—14日）
 「高橋コレクションの宇宙」熊本市現代美術館（4月8日—6月11日）
- 2016 DOMANI・明日展 PLUS×京都芸術センター「ワームホール・トラベル —ゆらぐ時空の旅—」京都芸術センター（9月17日—10月16日）
 東アジア文化都市 2016 奈良市「古都祝奈良 -時空を超えたアートの祭典-」北風呂町の倉庫、奈良（9月3日—10月23日）
 「Constituent Concreteness」Mizuma Gallery、シンガポール（4月16日—5月22日）

- 「高松市美術館コレクション展—いま知りたい、私たちの「現代アート」」高松市美術館、香川（3月26日—4月17日）
- 2015 「高松メディアアート祭 2015」玉藻公園披雲閣、香川（12月18日—27日）
- 「COSMOS / INTIME〜内なる宇宙—高橋コレクション」パリ日本文化会館、パリ、フランス
（10月7日—2016年1月23日）
- 「Don't Follow the Wind—Non-Visitor Center」ワタリウム美術館、東京（9月19日—11月3日）
- 「カフェ・イン・水戸 R」水戸芸術館現代美術センター、茨城（8月1日—10月18日）
- 「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」東京オペラシティー アートギャラリー（4月18日—6月28日）
- 「Don't Follow the Wind」東京電力福島第一原子力発電所付近 帰還困難区域、福島（3月11日—）
- 2014 「エスプリ デイオール — デイオールの世界」銀座、東京（10月30日—2015年1月4日）
- 「札幌国際芸術祭 2014 都市と自然」札幌芸術の森美術館、北海道（7月19日—9月28日）
- 「1974 第1部 1974年に生まれて」群馬県立近代美術館、群馬（6月28日—8月24日）
- ENCOUNTERS、アートバーゼル香港 2014（5月15日—18日）
- 「ULTRA×ANTEROOM Exhibition」ホテルアンテルーム京都（2月20日—3月2日）
- 2013 「十和田奥入瀬芸術祭」十和田市現代美術館、青森（9月21日—11月24日）
- 「日産アートアワード 2013」BankART Studio NYK、神奈川（9月18日—11月4日）
- 「カソケキ+チカラ」ボードレスアートミュージアム NO-MA、滋賀（8月24日—12月15日）
- 2012 「Mediations Biennale 2012」Zamek Culture Center、ポズナン、ポーランド（9月14日—10月14日）
- 「Lady Dior As Seen By」銀座、東京（4月22日—5月20日）
- 2011 「東京デザイナーズウィーク 2011： TDW-ART エルピスの空」明治神宮外苑、東京（2011年11月1日—11月6日）
- 「MASKED PORTRAIT 2」Marianne Boesky Gallery、ニューヨーク、アメリカ（10月29日—12月17日）
- 「Epic of Units」Gallery Hyundai、ソウル、韓国（9月1日—10月2日）
- 「ジパング展」日本橋高島屋、東京（6月1日—20日）、大阪高島屋（8月31日—9月12日）、
京都高島屋（9月28日—10月10日）ほか
- 「Silent Significance」L MD Gallery、パリ、フランス（4月26日—5月28日）
- 2010 「東京デザイナーズウィーク 2010： TDW-ART ジャラパゴス展」明治神宮外苑、東京（10月29日—11月3日）
- 「あいちトリエンナーレ 2010」愛知芸術文化センター（8月21日—10月31日）
- 「ドゥーブル・リュミエール—宮永愛子&関根直子」パリ日本文化会館、フランス（4月14日—6月26日）
- 2009 「Animamix Biennial 2009-2010」今日美術館、北京、中国（12月—2010年1月）
- 「DISCOVERIES, ShContemporary 09」上海エキシビジョンセンター、中国（9月10日—13日）
- 「Platform in KIMUSA Void of Memory」KIMUSA、ソウル、韓国（9月3日—25日）
- 「アーティスト・ファイル 2009 —現代の作家たち」国立新美術館、東京（3月4日—5月6日）
- 2008 「Haptic — 触覚」トーキョーワンダーサイト本郷、東京（11月22日—2009年1月12日）
- 「釜山ビエンナーレ 2008 — Sea Art Festival」ミワールド、釜山、韓国（9月6日—11月15日）
- 「お釈迦様の掌」アートコートギャラリー、大阪（5月7日—24日）
- 2007 「Gone Native」AtticSalt、エジンバラ、イギリス
- 「混沌から躍り出る星たち 2007」スパイラルガーデン、東京（7月27日—8月11日）
- 「自然の力／アートの力」ギャラリーRAKU、京都（6月2日—7月1日）
- 「Sisyphus' Journal: Art as Everyday Record」Gallery Korea、ニューヨーク、アメリカ（3月14日—4月13日）
- 2006 「自然の力」McCall Center for Visual Art、ノースカロライナ、アメリカ（8月—12月）

- 「彫刻の力」CASO、大阪（5月3日-28日）
- 「浮気（ふぎ）のかたち」ワコール銀座アートスペース、東京（1月30日-2月4日）、ギャラリーマロニエ、京都（2月7日-12日）
- 2005 「Take Art Collection 2005」青山スパイラルガーデン、東京（10月20日-30日）
- 「City_Net Asia 2005」ソウル市美術館、韓国（10月5日-11月20日）
- 「ワイルド・ガールズ・ララバイ」ARTZONE、京都（8月1日-25日）
- 「ハネ」neutron、京都（3月15日-20日）
- 「裏・アートマップ」京都芸術センター（4月9日-24日）
- 「浮気（ふぎ）のかたち」ギャラリーマロニエ、京都（1月18日-30日）、ワコール銀座アートスペース、東京（2月14日-19日）
- 2004 「ARTISTS BY ARTISTS」六本木アカデミーヒルズ、東京（12月6日-12日）
- 「INDEXLESS 日比野克彦・宮永愛子」アサヒビール大山崎山荘美術館、京都（11月10日-2005年1月23日）
- 「gallerism 2004」大阪府現代美術センター（11月1日-13日）
- 「Take Art Collection 2004」スパイラルガーデン、東京（10月23日-11月7日）
- 「混沌から躍り出る星たち 2004」スパイラルガーデン、東京（7月30日-8月7日）ほか
- 「Pilot Plant」現代美術製作所、東京（5月29日-6月20日）、CASO、大阪（11月3日-28日）
- 「Art Court Frontier 2004 #2」アートコート ギャラリー、大阪（5月29日-6月26日）
- 「時の器 V: 未来のおきな子のために」アートスペース虹、京都（5月11日-30日）
- 「浮気（ふぎ）のかたち」ワコール銀座アートスペース、東京（2月2日-7日）、ギャラリーマロニエ、京都（2月17日-29日）
- 「京都府京都美術工芸新鋭選抜展」京都文化博物館（1月24日-2月8日）
- 2003 「第10回画廊の視点 2003」大阪府立現代美術センター（11月3日-15日）
- 「群馬青年ビエンナーレ '03」群馬県立近代美術館（7月19日-9月15日）
- 「ショーケースギャラリー」ギャラリーギャラリー、京都（2003年度、2004年度）
- 2002 「ART SYNAPSE 2002」ギャラリーマロニエ、京都（9月17日-29日）
- 2000 「明倫茶会」京都芸術センター（9月16日）
- 1999 「卒業制作展」京都市美術館（2月24日-28日）
- 1998 「野外彫刻展」ハイタッチ・リサーチパーク、京都（10月）
- 「京都造形芸術大学3回生展-洋画彫刻-」ギャラリーRAKU、京都（1月20日-25日）
- 1997 「法然院二人展」法然院、京都（7月7日-13日）

Public Collection

山口県立萩美術館・浦上記念館、山口
 金沢21世紀美術館、石川
 国立国際美術館、大阪
 高松市美術館、香川